

子供たちやこれから生まれてくる子供たちに
良い世界を残していくために、私たちの世代は、
滅びにいたる道に惑わされることのないよう、祈り、行動する必要があります。
一步一步、母なる大地に触れることで、
汚れた大地を聖なるものとして回復する、
そのためのWALKです。



WALK IN BEAUTY TOKYO→HIROSHIMA→NAGASAKI PEACE WALK

東京→ヒロシマ→ナガサキピースウォーク

10.13 東京～12.6 広島～12.31 長崎 破壊の20世紀から調和の21世紀へ。祈りの巡礼

12.14 広島 発 大竹 着

15 柳井 着

16 光 着

17 新南陽 着

18 防府 着

19 楠 着

20 下関 着

21 レストデイ

22 小倉 着

23 福岡 着

24 二丈 着

25 唐津 着

26 伊万里 着

27 川棚 着

28 諫早 着

29 レストデイ

30 長崎 着

31 20世紀最後の祈り

1. 1 21世紀の夜明けの祈り



■ 参加希望、サポートのお申し出は
PEACE WALK本隊まで。
tel. 090-6576-4727

■ 最新情報はお月見ネットでご確認ください。
<http://www.otsukimi.net/walk/>

IN BEAUTY, WE WALK Hokka Hey!

「大地を掘り起こして地中深く眠るものを取り出し
てはならない、そんなことをしたら人は母なる大地
との調和を失い、滅びに向かうことになる」私たち
インディアンは、祖先からそう教えられてきました。

その大地が不本意にも掘り起こされ、取り出されたウ
ラン鉱石からつくられたのが、55年前に広島に落と
され、多くの人のいのちを奪った「原爆」です。

それ以来、大地は、空気は、水は汚れる一方ですし、
ウラン鉱石から核エネルギーを取り出す「原子力
発電」が、より早くより便利な生活を支えるために、
危険だと分かっているながらもなお動き続けていま
す。安全だと言われていても、たとえば大地震が起
きて破壊されてしまったら、チェルノブイリ事故の
ようなことが起きかねないのに……

広島・長崎被曝の悲劇が二度と繰り返されないよう
に祈る事は、たとえ平和利用であっても、核エネル
ギーは使わない世界を希望する事でもあると思い
ます。

子供たちやこれから生まれてくる子供たちに良い
世界を残していくために、私たちの世代は、滅びに
いたる道に惑わされることのないよう、祈り、行動
する必要があります。一步一步、母なる大地に触れ
ることで、汚れた大地を聖なるものとして回復する、
そのためのWALKです。

PEACE WALK 発願者

アベナキ民族

イングリッシュ・ネーム トム・ダストゥ

インディアン・ネーム ナベス・ビシユム